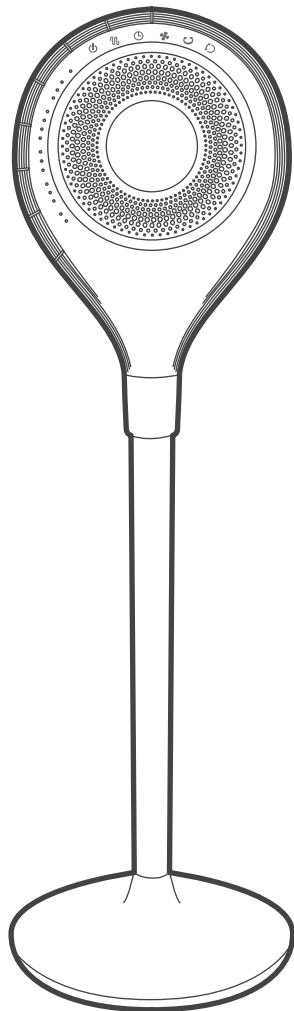


APIX INTL®



リモコン

保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

INSTRUCTION MANUAL

取扱説明書

DIFFUSION FAN

ディフュージョンファン

品番

AFD-608R

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
 - この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
 - 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意	01-02
各部のなまえ	03
組み立てかた	04-05
ご使用方法	06-07
お手入れ	08
故障かな?と思ったら仕様	09
アフターサービス	10
保証書	裏表紙



この製品は日本国内でのみご使用になれます。



This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.



安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱をすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

	警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例   記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

  記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

警告



禁止

- 送・吸風口の隙間にピンや針金等の異物を入れないでください。
感電やショートする恐れがあります。
- 修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないでください。
発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。
- スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かないでください。
爆発や火災になります。
- 本体に水をかけないでください。温室・浴室などの高温多湿の、水のかかる恐れのある場所では使用しないでください。
漏電して感電やショートなどの原因になります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
異常発熱して、火災の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。
また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
感電・ショート・ケガの原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

必ずお守りください!

⚠ 注意



禁止

- 風を長時間、身体に当てないでください。
健康を害することがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。
- 本体を横にねかせて使用したり、スタンドをつけずに電源を入れて運転させないでください。
故障や事故、ケガの原因になります。
- 衣類や布等を本体にかぶせないでください。
故障や事故の原因になります。
- 設置場所が水平でない場所や不安定な場所に置かないでください。
本体が落下・転倒して故障や事故の原因になります。
- 小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方だけの単独運転はしないでください。
必ず保護者の方が付き添ってご使用ください。
- 障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しないでください。
カーテンなどが送風口を遮り故障や事故の原因になります。
- 本体の送風口や吸風口を、障害物やテープなどでふさがないでください。
故障や事故の原因になります。
- 次の場所では使用しないでください。
・ガスレンジ等の炎のちかき
・引火性ガスのある場所
・雨や水がかかる場所
感電・漏電・発火して火災や爆発の原因になります。
- 風に吸い込まれやすいもの(紙・ひも・カーテン)の近くで運転しないでください。
吸い込まれたものが可燃性の場合、発火する恐れがあります。
- 動かなくなったり、異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。
感電・漏電・ショートする恐れがあります。電源プラグを抜いて、弊社アフターサービス(10ページ)までご連絡ください。
- たたいたり落としたりなどの衝撃を本体に与えないでください。
故障の原因になります。
- 万一首振りをしなくなった場合は、直ちに運転を中止して電源コードを抜き、弊社アフターサービス(10ページ)にご連絡ください。
そのまま運転を続けると、発火して火災等の原因になります。
- 本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。
故障の原因になります。

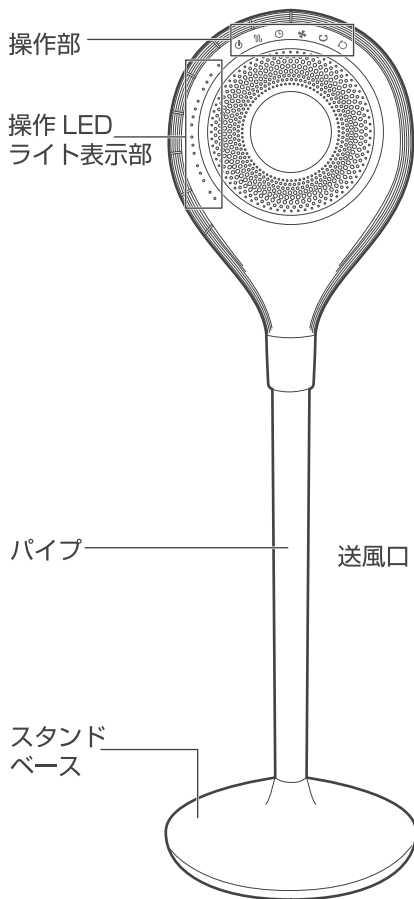


プラグを抜く

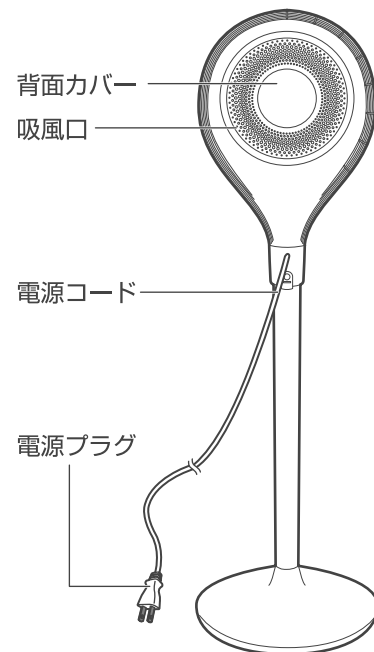
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取り替えてください。
感電やショートして発火する原因になります。

各部のなまえ

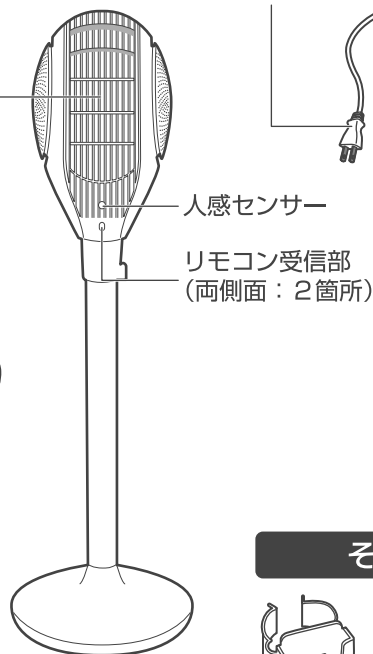
前面



背面



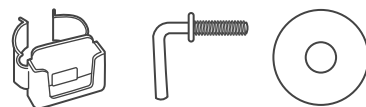
左側面



リモコン



その他の部品



リモコンケース パイプ固定ネジ ワッシャー

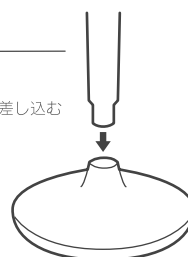
組み立てかた

下記手順に従って組み立てを行ってください。

1. スタンドベースにパイプを差し込む

しっかり奥まで差し込む

しっかりと奥まで差し込みます。



2. パイプを固定する

パイプを差し込んだスタンドベースを、安定した場所に寝かせて置いてから、ベース底面の中央穴にワッシャー、パイプ固定ネジの順に差し込み、時計回りにまわしてしっかり閉めます。

スタンドベース底面

中央穴

ワッシャーをはめてパイプ固定ネジを時計回りにまわしてしっかり閉める。



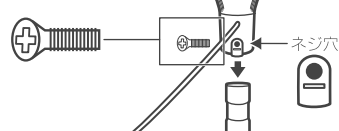
▲ 注意 スタンドベースが転がってしまうような場所に置かないでください。

3. 本体をパイプに取り付ける

本体をパイプに差し込み、背面ネジ穴から付属のボルトを入れて、プラスドライバーでネジをしっかりと閉めて固定します。

本体背面

本体背面ネジ穴に付属のボルトを入れて、プラスドライバーでしめる。

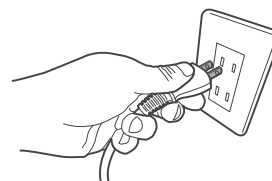


▲ 注意 ネジの締め付けがゆるいと、運転中に本体がぐらついて転倒する恐れがありますので、しっかり固定されたことを確認してください。

4. 本体を設置する

本体を安定した平らな場所に設置し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

- ご使用前に周りに障害物がないか確認してください。
 - 100Vの家庭用コンセントに電源プラグを差し込みます。
- ※重心が高い商品なので、多少ぐらつくこともあります。



▲ 警告 台座を取り付ける前や組み立て中に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。ファンが回り出し、故障やケガをする恐れがあります。

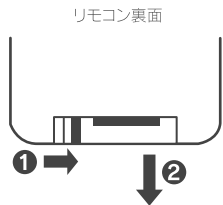
組み立てかた(つづき)

リモコンの電池交換について

■リモコンに電池を入れる場合や、交換時は次のように行ってください。

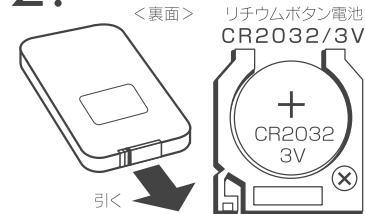
付属の電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。
早めに新しい電池と交換することをお勧めします。

1. ツメを矢印の方向に
押さえながら引く。



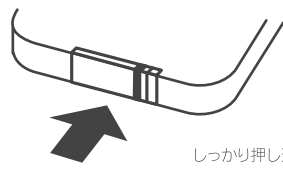
ツメで①をつまみながら②の
方向へ引く

2. 電池を正しく入れる。



必ず+面を上にしてください。※逆向きでは入りません。

3. カバーを取りつける。



古い電池は各地域の自治体の指示に従って
処理をしてください。

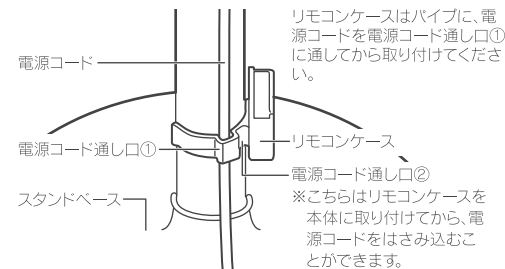
※損失防止のため、使用しないときは「リモコンケース」に収納しましょう。

他機器との併用について

■他機器のリモコンと併用する際は、本体に影響のない場所でご使用ください。

テレビやオーディオのリモコン等(携帯電話)を使用した際、まれに本体が反応して動作する事があります。これは本製品と偶然同じ周波数である事で起きる現象です。そのような場合は、本体を
影響しない場所に移動させてください。

リモコンケースの取り付け



リモコンケースはパイプに、電
源コードを電源コード通し口①
に通してから取り付けください。

※こちらはリモコンケースを
本体に取り付けてから、電
源コードをはさみ込むこ
とができます。

⚠ リモコンに関するご注意

- 本体との距離が3m以内の場所から、本体リモコン受信部に向けてボタンを押してください。本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。
- 電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換してください。
- リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障やショートの原因になります。

⚠ 電池に関するご注意

- 電池は、使い方を誤ると電池の液漏れなどにより製品が腐蝕したり、電池が破損したりする恐れがあります。
- 電池は必ず+を確認して正しく入れてください。
- 電池は、充電、分解、改造、加熱しないでください。また指定の電池以外は入れないでください。
- 電池を交換する際は、新しい電池と交換してください。古くなった電池を使用しないでください。
- 使い終わった電池は、お近くの電池回収箱設置所を持っていか、各地域の自治体の指示に従って処理をしてください。
- シーズン終了時には必ず電池を抜いて保管してください。

ご使用方法

電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。

- プラグをコンセントに差し込むと全てのLEDライトが約2秒点灯します。
- 操作は、本体操作パネルとリモコンのどちらでもできます。

1. 各ボタンの動作

①電源ボタン

電源を入れると「ビッ」と音が出て④風量表示部のLEDライトが点灯し、その後風量「中」で運転を開始します。

- 運転中に電源ボタンを押すと、「ピーッ」と音が出てLED表示ランプが消え、全ての運転が停止します。
- 電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の設定で運転開始します。(オフタイマーとモード風設定を除く)

②モード風ボタン

リズム風・おやすみ風・熱中症対策オート運転に切替えられます。
(リズム風→おやすみ風→熱中症対策オート運転→解除→リズム風の順)

詳しくは7ページを参照

- 切替時に「ビッ」という動作音が出ます。

③タイマーボタン

オフタイマーを設定します

(1H→2H→4H→8H→解除→1Hの順)

- 設定した時間後、電源を切りたい時に設定します。
- 時間が経つとLED表示ライトが切り換わり、残りの時間を表示します。
- 設定を解除するにはタイマーボタンで解除するか電源を切ります。
- 切替時に「ビッ」という動作音が出ます。

④風量ボタン

風量を切替えられます(中→強→弱→中の順)

- 切替時に「ビッ」という動作音が出ます。
- リズム風と併用しない限りは、各風量で連続して運転します(7ページ参照)。

⑤人感センサー左右首振りボタン

左右首振り運転に切替えられます

(60°→90°→180°→360°→人感センサー→解除→60°の順)

- 切替時に「ビッ」という動作音が出ます。
- 2.5秒間長押しすると、「ビッ」と2回音が出てから人感センサーが作動します。
- 人感センサー作動時には、60°～360°の順でLED表示が点滅を繰り返します。

人感センサー

まず360°回転し、人がいる場所・人数を感知し、それに合わせて最適な角度調整を行います。
その後も人が動いたり、人数が変われば自動で首振り角度を調節します。

⑥上下ルーバーボタン

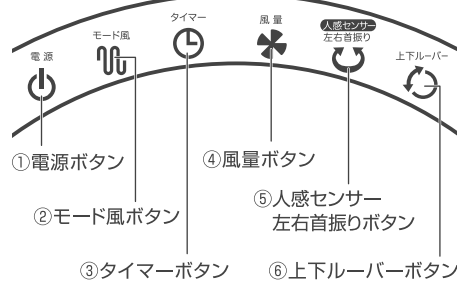
ルーバーが上下にスイングします。(上下→解除→上下の順)

- 切替時に「ビッ」という動作音が出ます。

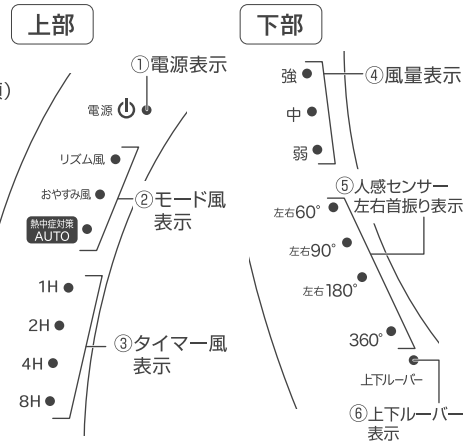
⚠ 注意

万一首振りをしなくなった場合は、直ちに運転を中止し、弊社アフターサービスにご連絡ください。(▶10ページ参照)

操作部



操作LEDライト表示部



※全ての操作表示ライトには、約1分間操作がないと自動的に減光する省エネ機能がついています。

ご使用方法 (つづき)

2. リズム風と風量の設定

- 各モード設定により、生活に順応した風を選択することができます。

一定のリズムにより強/中/弱を繰り返して自然に近い、心地よい風を送ります。

リズム風モード

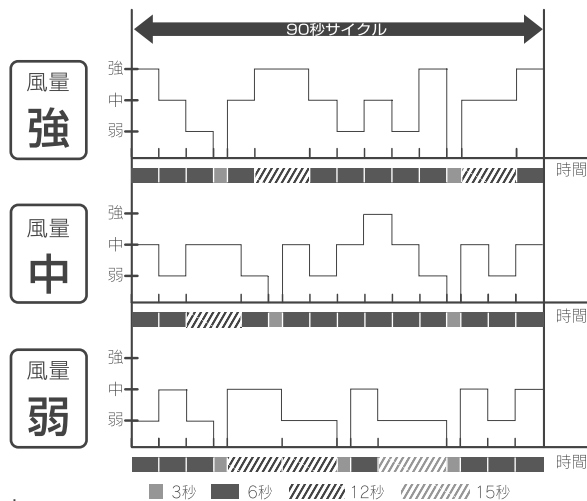
リズムボタンを押して風量を選びます。

- リズム風【強】
モード切替ボタンで「リズム風」にして風量が【強】の場合
- リズム風【中】
モード切替ボタンで「リズム風」にして風量が【中】の場合
- リズム風【弱】
モード切替ボタンで「リズム風」にして風量が【弱】の場合

おやすみ風モード

下記のようにリズム風を変更して運転します。

- リズム風:強
「リズム風:強」30分→「リズム風:中」30分→「リズム風:弱」が続きます。
- リズム風:中
「リズム風:中」30分→「リズム風:弱」が続きます。
- リズム風:弱
「リズム風:弱」を繰り返します。



熱中症対策オート運転モード

気温に合わせて風量の調節を自動的に行います。

- リズム風ではなく、各風量で連続して運転します。



熱中症対策オート運転

気温が25℃以下は自動で弱風、26～28℃では中風、29℃を超えると強風で運転を行い、熱中症対策を促します。

※熱中症対策オート運転中は、風量表示のLEDは表示されません。

風量ボタンを押すと、音が鳴りますが、風量調節はできません。

お手入れ

末永くお使いいただくために必ず定期的にお手入れを行ってください。(1ヶ月に1回が目安です。)
お手入れ前に運転を停止して電源プラグを抜いてください。

1. 本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布でからぶきしてください。
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを布につけ、よく絞ってから拭くと
汚れがよく落ちます。
吸風口や背面カバーは掃除機の細いノズル等で、ホコリを吸い取って
ください。

▲ 注意 ・シンナー・ベンジン・アルコール・アルカリ洗剤・みがき粉は使用しないでください。
・強くこすり過ぎないようにご注意ください。キズや塗装剥がれの原因になります。

◎保管について

長時間使用しない場合やシーズン終了後は、ビニール袋に入れてか
らお買い上げ時の箱にしまい大切に保管してください。

▲ 注意 ・直射日光のあたる場所や、高温多湿の場所に放置しないでください。変形や故障
の原因になります。
・箱を保管する際は、高い場所・不安定な場所はなるべく避けてください。取出し時
に落下等でケガをする恐れがあります。



故障かな?と思ったら...

使用方法を間違えたりすると次のような症状が起これ、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店、または当社アフターサービスにご相談になる前に、下記の表で不具合内容を
チェックしてください。

症 状	原 因	処 置・確 認
リモコンがきかない	電池の残量が少なくなっていますか？	付属の電池はモニター用ですので早めに新しい乾電池と交換してください。
	本体との間に障害物などありませんか？	リモコン受信部に向けて操作してください。
	電池の(+)(-)向きは正しくセットされていますか？	電池の向きを確認して正しくセットしてください。
風量が弱い 風音が大きい	風量の設定を正しくセットしていますか？	風量・モード風の設定を正しくセットしてください。▶6・7ページを参照
異音がする	「人感センサー左右首振り」作動時は、首振り用ギアモーターの作動音がします。(回転の為)	異常ではありません。 その他の音がする場合は販売店が当社までご連絡ください。
操作ランプが暗くなる	前回操作時から1分以上経過していませんか？	省エネ機能がはたらいています。 再度操作すると通常点灯します。
熱中症対策オート運転 モード中に風量のLED表示が 変わる	風量ボタンをさわっていませんか？	熱中症対策オート運転モード中でも風量ボタンでLED表示が切り替わります。 (風量調節はできません。)
送風口の向きが 不規則に変わる	人感センサーが作動していませんか？	人のいる場所・人数に合わせて自動で角度調節を行っています。 「人感センサー左右首振り」ボタンで解除してください。

上記を調べた上で、解決できなかった場合は、お買い求めの販売店、もしくは当社アフターサービス(10ページ)までご連絡ください。(商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。)

仕 様

電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(r/min)	風速(m/min)	風量(m ³ /min)	電源コード(m)
100	50	45	1,301	595	2.4	1.8
	60	51	1,423	633	2.5	

製 品 寸 法	(約)幅399×奥行399×高さ1150(mm)	首 振 り 角 度	60/90/180/360度
本 体 重 量	(約)6.8kg	材 質	本 体 : ABS、PP、HIPS PC、スチール おもり : 60%PP+40%セメント
リ モ コ ン 電 池	リチウム電池(CR 2032 DC3V)×1個		

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

1.修理を依頼される時

- 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社にご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- 保証期間が過ぎている時は、弊社にご連絡、ご相談ください。
- 保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修性能部品の保有期間

- この製品の補修性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げ日から1年間です。

●長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

本体に表示している【設計上の標準使用期間】とは、経年劣化により危害の発生が高まることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容の表示を行っています。

○設計上の標準使用期間とは？

右記の標準的な使用条件の下で、適切な取扱い、適切な維持管理により、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準期間を記しています。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証する期間ではありません。無償保証期間は、お買上げの日から1年間です。

○ご注意

(社)日本電機工業会が規格化した基準条件で算出した目安期間ですので、使用頻度、使用環境、業務用などで使用すると、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化する可能性があります。



設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。点検のご用命は弊社アフターサービス部までご連絡ください。

(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3による【扇風機】

環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	温度/湿度	30℃/65%±20%
	設置場所	取扱説明書による標準設置
負荷条件		定格負荷(風速)
想定時間など	運転時間	8時間/日
	運転回数	5回/日
	運転日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

点検・修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容

●製品名 ●品番 ●お買上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く

午前10:00～11:30
午後 1:00～ 5:00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。
時間をおいてからお掛け直しください。

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶

<http://www.apix-direct.jp/>
アピックスインターナショナルダイレクトショップ